

# 令和5度 津乃峰小学校学校経営全体構想(グラントデザイン)

学校教育目標 (1)津乃峰町に深い愛着と誇りをもち、自主的・自立的・創造的能力に富んだ児童を育てる。  
 (2)基本的人権を尊重し、人間性豊かで心身ともに健康でたくましく生きぬく児童を育てる。  
 研究主題 学び合い、認め合い、共に高め合う教育の推進  
 - 安心・安全な居場所をつくり、誰一人取りこぼすことのない学校教育を目指して -

## めざす学校像

- 楽しい学校
- 美しい学校
- 生き生きとした学校

## めざす子ども像

- 自分から学ぶ子
- 明るく助け合う子
- やりぬく子
- じょうぶな子

## めざす教職員像

- 子どもを中心に据え、子どもと共に歩む教職員
- 研修に努め、創意工夫を絶やさぬ教職員
- 互いに補い合い協力し合う教職員

## 学校経営の基本方針

- (1)子に応じた指導を行い、基礎基本の定着を図ると共に、生活で生かせる力の習得を目指す。
- (2)一人一人が成長を実感できる機会を作り、自他を尊重し、共に励まし合う児童の育成を図る。
- (3)家庭や地域との連携・協力体制を深め、安心・安全な学校を目指す。
- (4)「チーム学校」としてお互いが得意とする力を結集し、学校全体の教育力の向上を目指す。

## 学校スローガン

つよい体 のびる学力 みんな仲よく ねばり強く

## 本年度の重点事項

生きて働く学力の定着	心身共に豊かで協力し合う仲間作り	防災教育の推進
<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>基本的生活習慣の定着及び家庭教育力の支援</b></li> <li>☆自主学習の奨励</li> <li>☆読書活動の推進</li> <li>☆生活振り返りカードの活用</li> <li>☆家庭学習の手引き等の活用</li> <li>○<b>基礎・基本の定着</b></li> <li>☆朝の活動「はげタイム」の充実</li> <li>☆昼の活動「とんとんタイム」の充実</li> <li>☆聞き方・話し方「あいうえお」の活用</li> <li>☆チャレンジコーナーの充実</li> <li>☆立腰教育の推進</li> <li>☆ノート指導の充実</li> <li>☆国語辞典の活用</li> <li>○<b>主体的な学びとなる授業改善</b></li> <li>☆意欲の継続を図る場作り</li> <li>☆体験活動・表現活動・探求学習の充実</li> <li>☆話し合い活動の充実</li> <li>☆思考ツールの活用</li> <li>☆ICT機器の活用</li> <li>○<b>ユニバーサルデザインの視点を取り入れた学習環境の整備</b></li> <li>☆環境の構造化・板書・発問の工夫</li> <li>☆特性に応じた提示の工夫</li> <li>☆合理的配慮の整備(TT指導, 通級指導教室, 特別支援学級等での学び)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>いじめを許さない体制作り</b></li> <li>☆アンケート調査や会話による状況把握</li> <li>☆保護者・地域と連携した早期発見・対応のための取組</li> <li>☆関係諸機関との連携強化</li> <li>○<b>仲間を大切にす児童の育成</b></li> <li>☆人権教育・道徳教育の推進(自尊感情の育成, 規律ある生活の定着)</li> <li>☆特別支援教育の推進(全教職員で取り組む支援体制づくり)</li> <li>☆異年齢班(ふれあい班)活動の充実</li> <li>☆学級経営の充実</li> <li>☆全児童を全教職員で育てる体制づくり</li> <li>○<b>矛盾に気づき問題を解決しようとする児童の育成</b></li> <li>☆多様な教材を基にした様々な人権問題についての学びの充実</li> <li>☆交流活動の充実(外部講師招聘・識字学級への参加等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○<b>児童が主体的に行動する防災教育の推進</b></li> <li>☆緊急地震速報システムを利用した避難訓練の実施</li> <li>☆児童の発達段階を考慮した系統性のある年間計画の作成(クロスカリキュラム)</li> <li>☆防災・減災の知識や技術を地域に発信する活動</li> <li>☆チャレンジ防災クラブの児童による自主的な活動</li> <li>○<b>家庭や地域と連携した防災教育の推進</b></li> <li>☆保護者と連携した「引き渡し訓練」の実施</li> <li>☆地域協働型(地域の自主防災会と連携した活動)</li> <li>☆科学的根拠に基づいた実践的避難訓練の実施</li> <li>○<b>地域を誇れる心を育てる</b></li> <li>☆防災マップ・パンフづくり等と各避難所めぐりの実施</li> <li>☆津峯山への登山と地域再発見</li> <li>☆地域の防災人材ネットワークの構築とサポート体制の強化</li> </ul>

## 児童スローガン

- 「あいさつ学校 日本一」
- 「防災学校 日本一」